

# 第50回 沖縄県保育研究大会 開催要項

～「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現」をめざして～

1. 趣 旨 近年、地域や家庭での養育力の低下、子育て家庭の地域からの孤立等による子どもの貧困問題や児童虐待の増加等、子どもと子育て家庭を取り巻く生活・福祉課題への対応が求められております。
- このような状況の中、国においては、令和5年度に「こども家庭庁」が創設し「こども基本法」に基づく「こども大綱」を作成しました。また、本県においても、「沖縄県こども計画（仮称）」の策定を進めるなど、保育所・認定こども園等には、地域子育て家庭への支援が期待され、その役割は大きくなっています。
- 私たち保育関係者は、子どもの安全・安心を守り「こどもまんなか社会」の実現に向けて、保育の社会的な意義・役割を再確認し、これまで培ってきた保育の営みの大切さを広く社会に発信していく必要があります。
- 本研究大会では、多様な側面から保育・子育て支援に関する研究討議を深め、先駆的、効果的な実践を学びあうことにより、保育の質の向上と実践の一層の向上を図ることを目的に開催いたします。

2. 主 催 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会、沖縄県保育協議会

3. 後 援 沖縄県、各市町村（予定）

4. 協 賛 沖縄タイムス社、琉球新報社、NHK沖縄放送局、琉球放送、沖縄テレビ放送、琉球朝日放送、ラジオ沖縄、エフエム沖縄（予定／順不同）

5. 日 時 令和7年2月1日(土) 12:00～17:00 (11:30～受付)

6. 会 場 沖縄コンベンションセンター劇場棟・会議場A1 (宜野湾市真志喜4丁目3-1)

7. 日 程 11:30 12:00 12:30 14:00 14:15 16:50 17:00

受付	式典・ 宣言文採択	記念講演	休憩 舞台転換	分科会 ※発表・助言のみ	閉会
----	--------------	------	------------	-----------------	----

8. 参加対象 沖縄県内の保育関係者（保護者を含む）

9. 参加費 1人あたり、次のとおりです。

	公立(公設民営を含む)・行政職員		法人立
	市立・市行政	町村立、町村行政	
会 員	4,400円 (内消費税額400円) ※消費税率10%	3,850円 (内消費税額350円) ※消費税率10%	3,300円 (内消費税額300円) ※消費税率10%
非会員	6,600円 (内、消費税額600円) ※消費税率10%		

(1) インボイス制度導入に伴い必要な方には「適格簡易請求書」を発行しますので、事務局までお声かけください。

(2) 本会の適格請求書発行事業者登録番号（インボイスナンバー）T4360005000294

※非会員とは、令和6年度沖縄県保育協議会職員名簿提出の際に、お名前のない方です。

10. 記念講演 「子どもが豊かに育つ環境の保障 ～広がる保育の役割～」

講師：保育園を考える親の会 顧問 普光院 亜紀 氏

兵庫県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、出版社に勤務。当時、保護者の支え合いの会として活動していた「保育園を考える親の会」に第1子の入園を機に入会。その後、保育園を考える親の会代表として活動するなかで国や自治体の保育関係の委員会、保育施設評価業務などにも携わる。第1子の学童保育卒業を機に出版社を退職し、その後は会の運営に注力しつつ書籍の編集や執筆、研修講師などの仕事に従事。2011年に東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科を修了（社会福祉修士）し、その後は大学で講師も務める（保護者支援、子どもの権利、児童福祉、家族論など）。



11. 分科会 ※第1分科会と第2分科会が同じ時間帯に実施され、その後、フリー分科会が実施されます。

※第2分科会参加者は終了後、休憩(入れ替え)中に劇場棟に移動し、フリー分科会に参加することも可能です。

	14:15	15:25	15:40	16:50	17:00
劇場棟	第1分科会	休憩	フリー分科会	閉会	
会議場A1	第2分科会	(入れ替え)			

地域の子育て家庭への支援の充実における	
第1分科会	<p>保育所保育指針においては、保育所の役割として、保護者に対する支援と地域における子育て支援が明確に位置づけられています。また、新たな幼保連携型認定こども園では、子育て支援の実施が義務付けられています。</p> <p>一方で地域のつながりが弱まるなか、子育てに孤立感や孤独感を深めている家庭へのアプローチが、とくに重要な取り組みとなっています。</p> <p>本テーマでは、地域子育て支援における保育所・認定こども園等の機能や、保育者に求められる知識や技術を、いかに地域支援に活かしていくかなど、地域の子育て家庭に対する支援のあり方について、研究を深めます。</p>
	<p>助言者 沖縄女子短期大学 児童教育学科 教授 砂川 麻世 氏</p>
	<p>発表者 柿の実保育園 「孤立する家庭への支援の在り方について」</p> <p>浜川こども園 「未来の力へつなぐバトン ～私たちが地域でできることを探るために～」</p>

公立保育所・公立認定子ども園等の使命と地域社会での役割	
第2分科会	<p>保育・子育て支援の今日的な流れにおいては、都道府県や市町村に保育制度・施策に関する責務が増大する方向性であり、保育の質の向上におけた公立保育所・公立認定子ども園等の意義や役割意識の普及、行政機関でもある特性を活かした具体的実践のあり方などについて研究を深めます。</p>
	<p style="text-align: center;">助言者 沖縄キリスト教短期大学 地域こども保育学科 教授 照屋 建太 氏</p>
	<p>発表者 嘉手納町さんさん保育所 「かでな版『まち保育』の実践」 ～地域交流・行政との連携から公立保育施設の使命と役割を考える～</p>
	<p>西原町立坂田保育所 「主体性と安全性が兼ね合う戸外あそびの環境の工夫」 ～身近な自然との関りを通して～</p>
自由研究発表	
フリー分科会	<p>発表者 具志頭保育園 「対話を育む保育実践 ～こども会議を通して～」</p>
	<p>まつやま保育園 「地域・家庭と一緒にできるSDGs ～持続可能な社会への第一歩～」</p>
	<p>美浦保育園 「ラジオ体操・ロコモ体操を通してつくる健康な体と心」</p>
	<p>勢理客こども園 「仲間と育ちあう ていだぬふあー ～こどもの発見！きらめきに心をよせて～」</p>

## 12. 申込方法 (1) 本会ホームページからお申込みください。

「受講申込入力フォーム」へアクセスし、必要事項を入力の上、令和6年12月20日(金)17時までに送信してください。

<https://www.okishakyo.or.jp/workshop/>

※最終ページで「自分にも送信内容のメールを送る。」に必ず✓マークを入れてください。受付完了後、確認メールが登録されたメールアドレスに自動送信されます。(確認メールが届かない場合はお問い合わせください)。

- (2) 令和7年1月中旬ごろ、「資料引換券」をお送りいたします。
- (3) 当日の欠席については、参加費は返金いたしかねます。
- (4) 大会役員、発表者(各園1名のみ)、係員は参加費が免除となります。申込用紙の備考に「役員」または「発表」「係員」と御記載ください。
- (5) お申し込みと合わせて下記本会指定口座へ参加費をお振込みください。
- (6) 振込手数料は申込者にて御負担ください。
- (7) 申込後のキャンセルについては返金いたしません。
- (8) 参加費の現金納付は受け付けいたしません。

金融機関 : 琉球銀行 石嶺支店 普通預金

口座番号 : 315911

口座名義 : 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 会長 湧川昌秀

フリガナ : フク. オキナワケンシャカイフクシキョウギカイ

※お振込みの際は、法人名ではなく●●**保育園**として御入金ください。

## 13. 申込締切 令和6年12月20日(金)17時まで

## 14. 個人情報のお取り扱い

参加申込書に記載されております個人情報は、本大会の運営管理の目的にのみ使用し、他の目的に使用することはありません。

## 15. 申込先及びお問合せ先

沖縄県保育協議会・事務局(担当:大城、照屋)

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 施設団体福祉部

〒903-8603 那覇市首里石嶺町4-373-1(西棟4階)

TEL:098-887-2000 FAX:098-887-2024

E-mail:hokyo@okishakyo.or.jp